

## 麻酔科

<b>当該診療科の特長</b>	誰が麻酔を担当しても、再現性のある、質の高い麻酔を提供することを目標としてシステム構築を行い、常にアップデートを行っている。 マンパワーの程度に応じ、2013年よりICUおよび救急分野にも参入を再開した。	
<b>プログラムの特長</b>	2014年より日本麻酔科学会による新専門医制度が開始される。当院は関連研修施設として一般麻酔の研修を担当する。当院が所属する責任基幹施設は「京都府立医科大学」と「兵庫医科大学」を予定している。	
<b>到達目標</b>	<p>【1年目の行動目標】</p> <p>胸部硬膜外麻酔、エコーガイド下中心静脈穿刺、エコーガイド下末梢神経ブロック、意識下挿管等一人で緊急手術麻酔が担当できるレベルまでトレーニングする。</p> <p>【2年目の行動目標】</p> <p>麻酔科スタッフとして業務に従事できるレベルにトレーニングする。</p> <p>【その他】</p> <p>日本麻酔科学会専門医基準を満たすために責任基幹施設に出向し、当院で経験不能な分野の麻酔を担当する。</p>	
<b>研修期間</b>	<b>3年間</b>	
<b>取得可能な資格等</b>	<b>学会名</b>	<b>取得可能な資格</b>
	日本麻酔科学会	麻酔科専門医
<b>指導体制</b>	1名	
<b>その他</b>	大学医局への所属、未所属へ関係なく全国より専攻医を受け入れている。	